

千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムライン検討部会について

千曲川・犀川大規模氾濫に関する減災対策協議会幹事会の部会として新設

規約第5条四に基づき設置

スケジュール(案)

- 令和2年7月～8月 第1回～3回の部会開催
 - 令和2年8月～ 流域(緊急対応)タイムライン試行運用
 - 令和2年10月 第4回部会開催 試行運用のふりかえり、改善
 - 令和3年3月 第5回部会開催 洪水対応のふりかえり、改善
- ※検討結果は部会→幹事会(R3.3)→協議会(R3.4)の流れで報告
令和4年度以降はPDCA(運用、ふりかえり、改善)の繰り返し

【タイムラインの機能】

- ・防災情報・危機感の共有
- ・災害対応状況の共有
- ・市長村の防災行動にかかる意思決定支援
- ・参画機関との防災対応にかかる連携調整
- ・役割と防災行動の共有

千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムライン検討部会

部会長 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 松尾一郎 客員教授
副部会長 信州大学工学部水環境・土木工学科 吉谷 純一 教授
アドバイザー：村中 明 東邦大学理学部 講師 (気象関係)

国・県の機関

気象庁
国土交通省
(河川・砂防・道路)
長野県

長野県建設業協会
専門防災エキスパート

公共交通機関

JR東日本(株)
しなの鉄道(株)
長野電鉄(株)
上田電鉄(株)
アルピコ交通(株)
NEXCO東日本(株)

流域自治体

佐久市、上田市、
松本市、大町市、
長野市、中野市
※ブロック代表
※その他の自治体は適宜
オブザーバー参加

ライフライン

中部電力パワー
グリッド(株)
長野都市ガス(株)
東日本電信電話(株)
(株)NTTドコモ
※水道は自治体

報道機関

NHK長野放送局
信越放送(株)
(株)長野放送
(株)テレビ信州
長野朝日放送(株)
長野県ケーブルテ
レビ協議会

地区住民
自治協議会

※発電事業者は別途協議

自治体多機関連携型タイムライン

長野市

洪水
タイムライン
流域タイムラ
インの結果を
反映

国・県の減災対
策協議会等で各
自治体に作成を
提案

※信州大学地域防災減災センターの助言

コミュニティ(地区・自治会)タイムライン

モデル地区

洪水
タイムライン
に検討部会の結
果を反映

国・県の減災対
策協議会等で各
自治体に作成を
提案

反映

連動

千曲川・犀川流域（緊急対応）タイムライン試行案策定後の取り組みについて

千曲川・犀川流域（緊急対応）タイムライン（国）

（千曲川・犀川流域（緊急対応）タイムライン検討部会）

（目的）

流域全体で危機感を共有し、災害に備える。

- ・国・県・関係機関が参加
- ・市町村についてはブロック代表自治体が参加
- ・想定ハザードは、河川氾濫・土砂災害・地滑り
- ・台風期（8月）までに試行運用案をとりまとめ

Naganoタイムライン（県）

（避難を促す情報発信・伝達のあり方検討会）

（目的）

災害の危機感が伝わるきめ細かな情報発信

- ・国・県・市町村及び事業者連携
- ・千曲川・犀川流域タイムライン検討部会の検討結果を踏まえ、とりまとめ

協働

協力・連携

千曲川・犀川流域の6圏域の大規模氾濫減災協議会

※赤字は圏域減災協議会のみ参加自治体（協力依頼対象）

自治体タイムラインとコミュニティ・タイムライン

①一つの市町村の庁内における対応を記載した「自治体タイムライン」の推進

⇒流域タイムラインを踏まえ、各減災協議会において防災行動のトリガーとなる防災情報を確認※した上で、各自治体の取り組み方針として具体化を提案

※洪水予報指定河川や河川水位周知河川の沿川ではない自治体に対する防災行動のトリガー等

②自治会や自主防災組織の単位で住民の行動を示す「コミュニティ・タイムライン」の促進

⇒上記部会で検討するモデル地区の事例を参考に各減災協議会各自治体の取り組み方針として具体化を提案

上記取り組みについては令和3年度以降の減災に係る取り組み方針の改定に反映することを提案

●佐久圏域

佐久市、小諸市、軽井沢町、御代田町、立科町、佐久穂町、小海町、北相木村、南相木村、南牧村、川上村

●上田圏域

上田市、東御市、長和町、青木村

●松本圏域

松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村

●大町圏域

大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村

※白馬村・小谷村は姫川流域のため対象外

●長野圏域

千曲市、須坂市、長野市、坂城町、小布施町、信濃町、飯綱町、高山村、小川村

●北信圏域

飯山市、中野市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村

※下線はブロック代表として検討部会に参加する自治体